

2019 年度

杏林大学 A O 入試ガイド

総合政策学部

外国語学部

保健学部

目次

アドミッション・ポリシー・・・1

A0 入試の概要・・・・・・・・・・10

募集人員・入試日程

提出書類一覧

提出書類等の取得方法

外国語学部 第 I 期(課題型) 各学科課題

選考フロー・・・・・・・・・・16

エントリーの流れ

出願の流れ

入学検定料・・・・・・・・・・28

学生納付金・・・・・・・・・・28

よくある質問 (FAQ)・・・・30

※ 医学部の A0 入試については 8 月上旬に杏林大学ホームページ入試ガイド
URL: <http://www.kyorin-u.ac.jp/univ/center/nyugaku/> 内で公開される学生募集要項
を確認してください。

A0 入試とは

A0（アドミッション・オフィス）入試は、杏林大学の建学の精神、アドミッション・ポリシーを理解し、各学部各学科の求める学生像に従って、本学で学びたいと強く希望する人を対象とした選抜試験です。志願者自らの意志によってエントリー・出願できる入試で、志願者の能力・適性や、学習に対する意欲・関心・目的意識等を、多面的・総合的に判定します。

※各学部のアドミッション・ポリシーは杏林大学のホームページ URL: <http://www.kyorin-u.ac.jp/>を参照してください。

建学の精神

「真善美の探究」

「真善美の探究」を通じて、優れた人格を持ち、人のために尽くすことの出来る国際的な人材を育成することが、本学の教育理念です。

「真」 真実・真理を究めるための学問をすることです。
真実・真理に対して謙虚であるとともに、自ら進んで学び、研究することを意味します。

「善」 倫理観を持ったよき人間性・人格を形成することです。
他人に対してやさしく、思いやる心を持った人格を自ら築き上げて、人のために尽くすことです。

「美」 真理に対し謙虚に学ぶ姿勢を持ち、他人を尊重し、自らの身を持するのに厳しく、美しいものを美しいと感じる感性を磨くよう努めれば、自然に美しい立派な風格のある人間に成長していくことを意味しています。

個人情報の取り扱いについて

エントリーおよび入学手続きにあたってお知らせいただいた個人情報（氏名・住所等）は、①入学試験実施（エントリー・出願処理・試験実施）、②エントリー審査結果・合格発表、③入学手続きと、これらに付随する業務を行うことを目的に利用します。上記業務の一部は、杏林大学入学センターより当該業務の委託を受けた業者において行いますが、個人情報に関しては安全管理を徹底し、目的の範囲内で使用します。

受験または就学上の配慮に関する事前相談について

基本的人権を尊重し、障がいの有無や程度によって分け隔てることなく、能力と就学意志を持つ学生を受け入れることを基本方針とします。

身体機能の障がいや疾病等により、入学試験を受ける際、または入学後の学生生活において特別の配慮を必要とする方は、杏林大学の教育方法や支援体制および施設設備などで対応することが可能か事前に協議するため、エントリー・出願前に杏林大学入学センターまでご相談ください（入学試験の可否に影響を及ぼすことはありません）。

なお、エントリー・出願後に大きな病気や怪我で、受験上の配慮が必要となった場合も、速やかに入学センターまでご連絡ください。

入試全般に関する問い合わせ先

杏林大学 入学センター

<住所>〒181-8612
東京都三鷹市下連雀 5-4-1
杏林大学井の頭キャンパス C 棟 1 階
TEL : 0422-47-0077

<開室時間>

平日 9:00~17:00
土曜日 9:00~13:00
(日曜日・祝日・創立記念日 11/11・
入試日・年末年始は取扱いなし)

※エントリー・出願書類の送付先ではありませんので注意してください。

WEB エントリー・WEB 出願登録の個人情報修正・書類郵送に関する問い合わせ先

杏林大学 願書センター

TEL : 044-430-1263 FAX : 044-430-1264
受付時間 : 平日 9:00~17:00

総合政策学科

総合政策学部総合政策学科は、本学科の理念・目的を理解し、その達成に真摯に取り組む意欲のある人材を求めている。具体的には、次のような資質を持つ学生を求めている。

(1) 求める学生像、資質

(1-1) 多角的・複眼的視点に立って、社会の仕組みやあるべき政策に関する諸問題を、把握・分析・解決しようとする意欲を持つ人

(1-2) 様々な問題を理解し、問題解決のために必要な能力の土台となり得る科目の基礎を修得している人

(1-3) 様々な考えなどを的確に理解したり、適切に人に伝えたり、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を持つ人

(1-4) 社会人として求められる基礎的な能力や知見を身につけ、卒業後に社会において積極的に活躍する強い意志と意欲を持つ人

(1-5) 公共領域というマクロの視点に軸足を置いて、政治・経済・法律・国際関係・福祉の分野を中心に、多角的視点から問題を把握・分析・解決することに意欲を持ち、広く社会に貢献することを目指す人

(2) 求める学習成果

「卒業認定・学位授与の方針」(ディプロマ・ポリシー)および「教育課程編成・実施の方針」(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力を備えた人を求める。

(2-1) 入学後の修学に必要な基礎学力としての知識や実技能力を有している。(知識・理解・実技能力)
・高等学校で履修する国語・地理歴史・公民・数学・理科・外国語などについて、内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

・基本的な日本語運用力と表現力を身につけている。具体的には、文章読解力、課題に応じた内容をまとめる力などの表現力を身につけている。

(2-2) 知識・技能を活用して、自ら問題を発見し、その解決に向けて物事を多角的視点から論理的に考察することができる。(思考力・判断力)

(2-3) 自分の考えや知識、経験などを的確に表現し、伝えることができる。(技能・表現力)

(2-4) 社会の仕組みやあるべき政策に関する諸問題に深い関心を持ち、社会に積極的に貢献する意欲がある。(関心・意欲)

(2-5) 積極的に他者と関わり、多様な人々との対話を通して相互理解に努めようとする態度を有している。(態度・主体性・多様性・協働性)

(3) 入学者選抜の基本方針

本学科の教育理念・目標に合致した学生を選抜するために、以下のとおり入学者選抜を実施する。

(3-1) 推薦入試

面接、小論文、調査書および資格・検定試験等の内容から、学習成果を総合して評価する。

(3-2) A0 入試

面接、課題、小論文、適性検査、活動報告書および実技等の内容から、学習成果を総合して評価する。

(3-3) 一般入試

一般入試の成績および調査書の内容を総合して評価する。

(3-4) センター試験利用入試

大学入試センター試験の成績および調査書の内容を総合して評価する。

(3-5) 帰国子女入試

面接および成績証明書等の内容から、学習成果を総合して評価する。

(3-6) 外国人留学生入試

入学試験(日本語)または日本留学試験の成績と面接の内容から、学習成果を総合して評価する。

企業経営学科

総合政策学部企業経営学科は、本学科の理念・目的を理解し、その達成に真摯に取り組む意欲のある人材を求めている。具体的には、次のような資質を持つ学生を求めている。

(1) 求める学生像、資質

(1-1) 多角的・複眼的視点に立って、社会の仕組みやあるべき政策に関する諸問題を、把握・分析・解決しようとする意欲を持つ人

(1-2) 様々な問題を理解し、問題解決のために必要な能力の土台となり得る科目の基礎を修得している人

(1-3) 様々な考えなどを的確に理解したり、適切に人に伝えたり、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を持つ人

(1-4) 社会人として求められる基礎的な能力や知見を身につけ、卒業後に社会において積極的に活躍する強い意志と意欲を持つ人

(1-5) 企業活動というミクロの視点に軸足を置いて、経営および会計の分野を中心に、多角的視点から問題を把握・分析・解決することに意欲をもち、広く社会に貢献することを目指す人

(2) 求める学習成果

「卒業認定・学位授与の方針」(ディプロマ・ポリシー)および「教育課程編成・実施の方針」(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力を備えた人を求める。

(2-1) 入学後の修学に必要な基礎学力としての知識や実技能力を有している。(知識・理解・実技能力)
・高等学校で履修する国語・地理歴史・公民・数学・理科・外国語などについて、内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

・基本的な日本語運用力と表現力を身につけている。具体的には、文章読解力、課題に応じた内容をまとめる力などの表現力を身につけている。

(2-2) 知識・技能を活用して、自ら問題を発見し、その解決に向けて物事を多角的視点から論理的に考察することができる。(思考力・判断力)

(2-3) 自分の考えや知識、経験などを的確に表現し、伝えることができる。(技能・表現力)

(2-4) 社会の仕組みやあるべき政策に関する諸問題に深い関心を持ち、社会に積極的に貢献する意欲がある。(関心・意欲)

(2-5) 積極的に他者と関わり、多様な人々との対話を通して相互理解に努めようとする態度を有している。(態度・主体性・多様性・協働性)

(3) 入学者選抜の基本方針

本学科の教育理念・目標に合致した学生を選抜するために、以下のとおり入学者選抜を実施する。

(3-1) 推薦入試

面接、小論文、調査書および資格・検定試験等の内容から、学習成果を総合して評価する。

(3-2) A0 入試

面接、課題、小論文、適性検査、活動報告書および実技等の内容から、学習成果を総合して評価する。

(3-3) 一般入試

一般入試の成績および調査書の内容を総合して評価する。

(3-4) センター試験利用入試

大学入試センター試験の成績および調査書の内容を総合して評価する。

(3-5) 帰国子女入試

面接および成績証明書等の内容から、学習成果を総合して評価する。

(3-6) 外国人留学生入試

入学試験（日本語）または日本留学試験の成績と面接の内容から、学習成果を総合して評価する。

英語学科

外国語学部英語学科は、本学科の理念・目的を理解し、その達成に真摯に取り組む意欲のある人材を求めている。具体的には、次のような資質を持つ学生を求めている。

(1) 求める学生像、資質

(1-1) 実践的かつ高度な英語運用能力を身につけ、教員等の語学教育の仕事やグローバル社会で活躍する仕事に就く意欲がある人

(1-2) 外国語や日本語で情報や考えなどを的確に理解したり、適切に伝えたりするために、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を持つ人

(1-3) 英語学科での修学について強い好奇心・関心を持ち、問題について自発的に探究し、思考力・判断力・表現力を駆使して、問題解決につながる意欲を持つ人

(1-4) 外国語や異文化に対する興味・関心を持ち、広い視野や国際感覚、国際協調の精神を身につける意欲を持つ人

(1-5) グローバル社会・地域社会において、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を持つ人

(2) 求める学習成果

「卒業認定・学位授与の方針」（ディプロマ・ポリシー）および「教育課程編成・実施の方針」（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力を備えた人を求める。

(2-1) 入学後の修学に必要な基礎学力としての知識や言語運用能力を有している。（知識・理解・言語運用能力）
・高等学校で履修する国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語などについて、内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

・基本的な英語力および日本語運用力と表現力を身につけている。具体的には、(財)日本英語検定協会による実用英語技能検定準 2 級に相当する英語運用能力を入学までに身につけている。日本語は、文章読解力、課題に応じて内容をまとめる力などの表現力を身につけている。

(2-2) 自分の考えを的確に表現し、伝えることができる。（技能・表現力）

(2-3) 知識・技能を活用して、自ら課題を発見し、その解決に向けて物事を多面的かつ論理的に考察することができる。（思考力・判断力）

(2-4) 教育、人間、自然、文化などにかかわる諸問題に対する関心を持ち、課外活動・社会的活動・国際的経験を積んだことがある。（関心・経験）

(2-5) 積極的に他者と関わり、多様な人々との対話を通して相互理解に努めようとする態度を有している。（態度・主体性・多様性・協働性）

(3) 入学者選抜の基本方針

本学科の教育理念・目標に合致した学生を選抜するために、以下のとおり入学者選抜を実施する。

(3-1) 推薦入試

面接、小論文および調査書、活動報告書、資格・検定試験等の結果の内容から、学習成果を総合して評価する。

(3-2) A0 入試

面接および課題、調査書の内容から、または学習・活動歴（ルーブリック）、プレゼンテーション、小論文、調査書の内容から、学習成果を総合して評価する。

(3-3) 一般入試

一般入試試験（英語および選択科目）の成績を中心に、調査書の内容を総合して評価する。

(3-4) センター試験利用入試

英語学科・中国語学科・観光交流文化学科

大学入試センター試験（英語および選択科目）の成績を中心に、調査書の内容を総合して評価する。

（3-5）帰国子女入試

面接および成績証明書等の内容から、学習成果を総合して評価する。

（3-6）社会人入試

面接および小論文、学業成績証明書等の内容から、学習成果を総合して評価する。

（3-7）外国人留学生入試

入学試験（英語）または日本留学試験の成績と面接の内容から、学習成果を総合して評価する。

中国語学科

外国語学部中国語学科は、本学科の理念・目的を理解し、その達成に真摯に取り組む意欲のある人材を求めている。具体的には、次のような資質を持つ学生を求めている。

（1）求める学生像、資質

（1-1）実践的かつ高度な中国語運用能力を身につけ、グローバル社会で活躍する仕事に就く意欲がある人

（1-2）外国語や日本語で情報や考えなどを的確に理解したり、適切に伝えたりするために、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を持つ人

（1-3）中国語学科での修学について強い好奇心・関心を持ち、問題について自発的に探究し、思考力・判断力・表現力を駆使して、問題解決につなぐ意欲を持つ人

（1-4）外国語や異文化に対する興味・関心を持ち、広い視野や国際感覚、国際協調の精神を身につける意欲を持つ人

（1-5）グローバル社会・地域社会において、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を持つ人

（2）求める学習成果

「卒業認定・学位授与の方針」（ディプロマ・ポリシー）および「教育課程編成・実施の方針」（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力を備えた人を求める。

（2-1）入学後の修学に必要な基礎学力としての知識や言語運用能力を有している。（知識・理解・言語運用能力）・高等学校で履修する国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語などについて、内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

・基本的な英語力および日本語運用力と表現力を身につけている。具体的には、（公財）日本英語検定協会による実用英語技能検定準 2 級に相当する英語運用能力を入学までに身につけている。日本語は、文章読解力、課題に応じた内容をまとめる力などの表現力を身につけている。

（2-2）自分の考えを的確に表現し、伝えることができる。

（技能・表現力）

（2-3）知識・技能を活用して、自ら課題を発見し、その解決に向けて物事を多面的かつ論理的に考察することができる。（思考力・判断力）

（2-4）教育、人間、自然、文化などにかかわる諸問題に対する関心を持ち、課外活動・社会的活動・国際的経験を積んだことがある。（関心・経験）

（2-5）積極的に他者と関わり、多様な人々との対話を通して相互理解に努めようとする態度を有している。（態度・主体性・多様性・協働性）

（3）入学者選抜の基本方針

本学科の教育理念・目標に合致した学生を選抜するために、以下のとおり入学者選抜を実施する。

（3-1）推薦入試

面接、小論文および調査書、活動報告書、資格・検定試験

等の結果の内容から、学習成果を総合して評価する。

（3-2）A0 入試

面接および課題、調査書の内容から、または学習・活動歴（ルーブリック）、プレゼンテーション、小論文、調査書の内容から、学習成果を総合して評価する。

（3-3）一般入試

一般入試試験（英語および選択科目）の成績を中心に、調査書の内容を総合して評価する。

（3-4）センター試験利用入試

大学入試センター試験（英語または中国語および選択科目）の成績を中心に、調査書の内容を総合して評価する。

（3-5）帰国子女入試

面接および成績証明書等の内容から、学習成果を総合して評価する。

（3-6）社会人入試

面接および小論文、学業成績証明書等の内容から、学習成果を総合して評価する。

（3-7）外国人留学生入試

入学試験（日本語）または日本留学試験の成績と面接の内容から、学習成果を総合して評価する。

観光交流文化学科

外国語学部観光交流文化学科は、本学科の理念・目的を理解し、その達成に真摯に取り組む意欲のある人材を求めている。具体的には、次のような資質を持つ学生を求めている。

（1）求める学生像、資質

（1-1）実践的な外国語運用能力を身につけ、観光・ホスピタリティに関連する分野で活躍する仕事に就く意欲がある人

（1-2）外国語や日本語で情報や考えなどを的確に理解したり、適切に伝えたりするために、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を持つ人

（1-3）観光交流文化学科での修学について強い好奇心・関心を持ち、問題について自発的に探究し、思考力・判断力・表現力を駆使して、問題解決につなぐ意欲を持つ人

（1-4）外国語や異文化に対する興味・関心を持ち、広い視野や国際感覚、国際協調の精神を身につける意欲を持つ人

（1-5）グローバル社会・地域社会において、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を持つ人

（2）求める学習成果

「卒業認定・学位授与の方針」（ディプロマ・ポリシー）および「教育課程編成・実施の方針」（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力を備えた人を求める。

（2-1）入学後の修学に必要な基礎学力としての知識や言語運用能力を有している。（知識・理解・言語運用能力）・高等学校で履修する国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語などについて、内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

・基本的な英語力および日本語運用力と表現力を身につけている。具体的には、（財）日本英語検定協会による実用英語技能検定準 2 級に相当する英語運用能力を入学までに身につけている。日本語は、文章読解力、課題に応じて内容をまとめる力などの表現力を身につけている。

（2-2）自分の考えを的確に表現し、伝えることができる。

（技能・表現力）

（2-3）知識・技能を活用して、自ら課題を発見し、その解決に向けて物事を多面的かつ論理的に考察することができる。（思考力・判断力）

（2-4）教育、人間、自然、文化などにかかわる諸問題に

対する関心を持ち、課外活動・社会的活動・国際的経験を積んだことがある。(関心・経験)

(2-5) 積極的に他者と関わり、多様な人々との対話を通して相互理解に努めようとする態度を有している。(態度・主体性・多様性・協働性)

(3) 入学者選抜の基本方針

本学科の教育理念・目標に合致した学生を選抜するために、以下のとおり入学者選抜を実施する。

(3-1) 推薦入試

面接、小論文および調査書、活動報告書、資格・検定試験等の結果の内容から、学習成果を総合して評価する。

(3-2) A0 入試

面接および課題、調査書の内容から、または学習・活動歴(ルーブリック)、プレゼンテーション、小論文、調査書の内容から、学習成果を総合して評価する。

(3-3) 一般入試

一般入試試験(英語および選択科目)の成績を中心に、調査書の内容を総合して評価する。

(3-4) センター試験利用入試

大学入試センター試験(外国語および選択科目)の成績を中心に、調査書の内容を総合して評価する。

(3-5) 帰国子女入試

面接および成績証明書等の内容から、学習成果を総合して評価する。

(3-6) 社会人入試

面接および小論文、学業成績証明書等の内容から、学習成果を総合して評価する。

(3-7) 外国人留学生入試

入学試験(日本語)または日本留学試験の成績と面接の内容から、学習成果を総合して評価する。

要な知識や技能を駆使して、自ら進んで種々の問題に取り組む態度を有している。(知識・思考力・判断力・意欲)

(2-3) 積極的に人と関わりを持ち、対話などを通じて相互理解に努めようとする態度を有している。(態度・主体性・多様性・協働性)

(2-4) 医療に関わる諸問題に深い関心を持ち、医療に積極的に貢献する意欲がある。(意欲・関心)

(2-5) 得られた情報や成果を適切にまとめ、科学的視点にたった考察を加え、的確に伝えることができる。(技能・表現力)

(3) 入学者選抜の基本方針

本学科の教育理念・目標に合致した学生を選抜するために、以下のとおり入学者選抜を実施する。

(3-1) 推薦入試

適性検査、面接および調査書の内容から、学習成果を総合して評価する。

(3-2) A0 入試

面接、適性検査および調査書等の内容から学習成果を総合して評価する。

(3-3) 一般入試

一般入学試験(英語および選択科目)の成績を中心に、調査書の内容を総合して評価する。

(3-4) センター試験利用入試

大学入試センター試験(英語および選択科目)の成績を中心に、調査書の内容を総合して評価する。

(3-5) 帰国子女入試

適性検査、面接および成績評価証明書等の内容から、学習成果を総合して評価する。

(3-6) 外国人留学生入試

適性試験および面接から学習成果を総合的に評価する。

臨床検査技術学科

保健学部臨床検査技術学科は、本学科の理念・目的を理解し、その達成にむけて真摯に取り組む意欲のある人材を求めている。具体的には、次のような資質を持つ学生を求めている。

(1) 求める学生像、資質

(1-1) 科学的視点を持ち合わせており、様々な現象について関心、興味が持てる人

(1-2) 臨床検査により得られた情報を総合的に理解し、診断や疾患の理解につなげようとする態度や努力を示す人

(1-3) 医療に携わる者としての倫理観を持ち、臨床検査に携わる者としての使命を十分理解でき、さらに他の医療職と連携が取れるコミュニケーション能力を持つ人

(1-4) 医療の高度化にともなう知識の膨大化においても、その知識の吸収に積極的な熱意を示す人

(1-5) 疑問点などをそのまま放置せず、解決に向けた努力を怠らない人

(2) 求める学習成果

「卒業認定・学位授与の方針」(ディプロマ・ポリシー)および「教育課程編成・実施の方針」(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力を備えた人材を求める。

(2-1) 入学後の修学に必要な基礎学力としての知識や表現力を有している。(知識・理解・表現力)

・ 高等学校で履修する数学、理科、外国語などについて、内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

・ 日本語による文書作成、課題に応じた内容をまとめる力などの表現力を十分身につけている。

(2-2) 学んできた内容を生かし、問題を解決するのに必

健康福祉学科

保健学部健康福祉学科では、本学科の理念・目的を理解し、その達成に真摯に取り組む意欲のある人材を求めている。具体的には、次のような資質を持つ学生を求めている。

(1) 求める学生像、資質

(1-1) 健康な社会生活を科学的に探求し、健康と福祉の向上に貢献しようとする人

(1-2) 発育発達やライフステージ、地域社会の多様性に興味・関心を持ち課題を発見しようとする意欲を持つ人

(1-3) 幼児から高齢者まであらゆる世代の人々と積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を持つ人

(1-4) 健康と福祉、医療について主体的に学習しようとする意欲のある人

(2) 求める学習成果

「卒業認定・学位授与の方針」(ディプロマ・ポリシー)および「教育課程編成・実施の方針」(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技術や能力を備えた人を求める。

(2-1) 入学後の就学に必要な基礎学力としての知識や実技能力を有している。(知識・理解・実技能力)

・ 高等学校で履修する国語・社会・数学・理科(特に生物・化学・物理)・外国語などについて内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

(2-2) 知識・技能を活用して、自ら課題を発見し、その解決に向けて物事を多面的かつ論理的に考察することができる。(思考力・判断力)

(2-3) 自分の考えを的確に表現し、伝えることができる。(技能・表現力)

(2-4) 教育・人間・自然・文化などに関わる諸問題に深い関心を持ち、社会に積極的に貢献する意欲がある。(関

健康福祉学科・看護学科

心・意欲)

(2-5) 積極的に他者と関わり多様な人々との対話を通じて相互理解に努めようとする態度を有している。(態度・主体性・多様性・協働性)

(3) 入学者選抜の基本方針

本学科の教育理念・目標に合致した学生を選抜するために、以下のとおり入学者選抜を実施する。

(3-1) 推薦入試

面接および適性試験(英語・国語・数学・物理・化学・生物より選択)および調査書の内容から学習成果を総合して評価する。

(3-2) A0 入試

面接、適性検査および調査書等の内容から学習成果を総合して評価する。

(3-3) 一般入試

一般入学試験(英語(必須)・国語・数学・物理・化学・生物から2科目選択)の成績を中心に調査書の内容を総合して評価する。

(3-4) センター試験利用入試

大学入学センター入学試験(英語(必須)・国語・数学・物理・化学・生物から2科目選択)の成績を中心に調査書の内容を総合して評価する。

(3-5) 帰国子女入試

面接、適性試験(英語・国語・数学・物理・化学・生物より選択)および調査書の内容から学習成果を総合して評価する。

(3-6) 外国人留学生入試

面接、適性試験(英語・国語・数学・物理・化学・生物より選択)および調査書の内容から学習成果を総合して評価する。

看護学科看護学専攻

保健学部看護学科看護学専攻は、本学科の理念・目的を理解し、その達成に真摯に取り組む意欲のある人材を求めている。具体的には、次のような資質を持つ学生を求めている。

(1) 求める学生像、資質

(1-1) 生命の尊厳と人権の尊重を基盤にした看護を行う意欲を持つ人

(1-2) あらゆる健康レベルの人々の健康ニーズに応えるために、対象である個人・家族・集団・地域の特性に応じた看護を提供する意欲を持つ人

(1-3) チーム医療において、他の専門職種や機関、および地域住民との連携を図り、看護が担う役割を果たす意欲を持つ人

(1-4) 幅広い視野で看護をとらえ、国際社会に貢献したいという意欲を持つ人

(1-5) 専門職者として必要な研究的態度を身につけ、自らの専門領域を発展させようという意欲を持つ人

(2) 求める学習成果

「卒業認定・学位授与の方針」(ディプロマ・ポリシー)および「教育課程編成・実施の方針」(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力を備えた人を求める。

(2-1) 入学後の修学に必要な基礎学力としての知識や実能力を有している。(知識・理解・実能力)

・高等学校で履修する国語、数学、物理、化学、生物、英語などについて、内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

・基本的な英語力および日本語運用力と表現力を身につけている。具体的には、(財)日本英語検定協会による実用

英語技能検定準2級に相当する英語運用能力を入学までに身につけている。日本語は、文章読解力、課題に応じた内容をまとめる力などの表現力を身につけている。

(2-2) 知識・技能を活用して、自ら課題を発見し、その解決に向けて物事を多面的かつ論理的に考察することができる。(思考力・判断力)

(2-3) 自分の考えを的確に表現し、伝えることができる。(技能・表現力)

(2-4) 教育、人間、自然、文化などにかかわる諸問題に深い関心を持ち、社会に積極的に貢献する意欲がある。(関心・意欲)

(2-5) 積極的に他者と関わり、多様な人々との対話を通じて相互理解に努めようとする態度を有している。(態度・主体性・多様性・協働性)

(3) 入学者選抜の基本方針

本学科の教育理念・目標に合致した学生を選抜するために、以下のとおり入学者選抜を実施する。

(3-1) 推薦入試

適性検査、面接および調査書の内容から、学習成果を総合して評価する。

(3-2) A0 入試

面接、適性検査および調査書等の内容から学習成果を総合して評価する。

(3-3) 一般入試

一般入試試験(英語および選択科目)の成績を中心に、調査書の内容を総合して評価する。

(3-4) センター試験利用入試

大学入試センター試験(英語および選択科目)の成績を中心に、調査書の内容を総合して評価する。

(3-5) 帰国子女入試

適性検査、面接および成績証明書等の内容から、学習成果を総合して評価する。

(3-6) 外国人留学生入試

適性検査および面接から学習成果を総合して評価する。

看護学科看護養護教育学専攻

保健学部看護学科看護養護教育学専攻では、本学科の理念・目的を理解し、その達成に真摯に取り組む意欲のある人材を求めている。具体的には、次のような資質を持つ学生を求めている。

(1) 求める学生像、資質

(1-1) 人に関心を持ち、尊重できる人

(1-2) 自ら課題を見つけて、誠実に向き合い取り組める人

(1-3) 人々の健康と支援に関心があり、看護・養護の実践を通して、社会に貢献する熱意のある人

(1-4) 科学的探究心を持って、自発的に学習に取り組む意欲のある人

(2) 求める学習成果

「卒業認定・学位授与の方針」(ディプロマ・ポリシー)および「教育課程編成・実施の方針」(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力を備えた人を求める。

(2-1) 入学後の修学に必要な基礎学力としての知識や実能力を有している。(知識・理解・実能力)

・高等学校で履修する国語、英語、数学、自然科学系(生物、化学、物理)などについて、内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

・社会生活に必要な基礎的・実践的知識・技術・態度を習得している。

(2-2) 知識・技能を活用して、自ら課題を発見し、その

解決に向けて物事を多面的かつ論理的に考察することができる。(思考力・判断力)

(2-3) 自分の考えを的確に表現し、伝えることができる。(読解力・表現力)

・文章読解力、課題に応じた内容をまとめて発表する力など日本語の表現力を身につけている。

(2-4) 人間の生活と健康に深い関心をもち、社会に積極的に貢献する意欲がある。(関心・意欲)

(2-5) 日常生活において望ましい習慣や態度を有し、積極的に他者と関わり、多様な人々との対話を通して相互理解に努めようとする態度を有している。(態度・主体性・多様性・協調性)

(3) 入学者選抜の基本方針

本学科の教育理念・目標に合致した学生を選抜するために、以下のとおり入学者選抜を実施する。

(3-1) 推薦入試

適性検査、面接および調査書の内容から、学習成果を総合して評価する。

(3-2) A0 入試

面接、適性検査および調査書等の内容から学習成果を総合して評価する。

(3-3) 一般入試

一般入試試験(英語および選択科目)の成績を中心に、調査書の内容を総合して評価する。

(3-4) センター試験利用入試

大学入試センター試験(英語および選択科目)の成績を中心に、調査書の内容を総合して評価する。

(2-5) 積極的に他者と関わり、多様な人々との対話を通して相互理解に努めようとする態度を有している。(態度・主体性・多様性・協調性)

(3) 入学者選抜の基本方針

本学科の教育理念・目標に合致した学生を選抜するために、以下のとおり入学者選抜を実施する。

(3-1) 推薦入試

適性検査および面接から学習成果を総合的に評価する。

(3-2) A0 入試

面接、適性検査および調査書等の内容から学習成果を総合して評価する。

(3-3) 一般入試

一般入試試験(英語および選択科目)の成績を中心に、調査書の内容を総合的に評価する。

(3-4) センター試験利用入試

大学入試センター試験(英語および選択科目)の成績を中心に、調査書の内容を総合的に評価する。

(3-5) 帰国子女入試

適性試験および面接から学習成果を総合的に評価する。

(3-6) 外国人留学生入試

適性試験および面接から学習成果を総合的に評価する。

救急救命学科

保健学部救急救命学科では、本学科の理念・目的を理解し、その達成に真摯に取り組む意欲のある人材を求めている。具体的には、次のような資質を持つ学生を求めている。

(1) 求める学生像、資質

(1-1) 必要な知識、実践的技術・能力の基本を身につけ、救急救命士として救急医療の最前線で活躍したいという意欲がある人

(1-2) 医療人の一員として必要な倫理的な素養を備え、さらに向上させようとする熱意を持つ人

(1-3) 情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたり、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を持つ人

(1-4) 生命科学、医学に関する修学について強い好奇心、関心をもち、問題について自発的に探究し、問題解決の能力を主体的に高めようとする意欲を持つ人

(1-5) 現代社会を生きていく人間として必要な国際的、知的な素養を備え、さらに向上させていこうとする熱意を持つ人

(2) 求める学習成果

「卒業認定・学位授与の方針」(ディプロマ・ポリシー)および「教育課程編成・実施の方針」(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力を備えた人を求める。

(2-1) 入学後の就学に必要な基礎学力としての知識や実技能を有している。(知識・理解・実技能)

・高等学校で履修する国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語などの教科について、内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

・文章読解力、課題に応じた内容をまとめる力などの表現力を身につけている。

(2-2) 自ら課題を発見し、その解決に向けて物事を多面的かつ論理的に考察することが出来る。(思考力・判断力)

(2-3) 自分の考えを的確に表現し伝えることができる。(技能・表現力)

(2-4) 保健、医学、災害などにかかわる諸問題に広く関心をもち、社会に積極的に貢献する意欲がある。(関心・意欲)

(2-5) 積極的に他者と関わり多様な人々との対話を通じ

臨床工学科

保健学部臨床工学科は、本学科の理念・目的を理解し、その達成に真摯に取り組む意欲のある人材を求めている。具体的には、次のような資質を持つ学生を求めている。

(1) 求める学生像、資質

(1-1) 基礎医学、臨床医学および工学的な知識に興味をもち、これらを生かして社会に貢献する意欲を持つ人

(1-2) 医療専門領域である臨床工学技士としての技能を実践できる仕事に興味を持つ人

(1-3) 様々な医療スタッフと協力して主体的な学習を行うことに興味をもち、また、習得した専門知識を活用して医療に貢献する意欲のある人

(1-4) 発展する工学技術や医療を基盤とした新しい医療技術に対する興味を持っている人

(1-5) 医療機器に関する研究や教育に興味を持つ人

(2) 求める学習成果

「卒業認定・学位授与の方針」(ディプロマ・ポリシー)および「教育課程編成・実施の方針」(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力を備えた人を求める。

(2-1) 入学後の修学に必要な基礎学力としての知識や実技能を有している。(知識・理解・実技能)

・高等学校で履修する国語、地理歴史、公民、数学、物理学、化学、生物学、外国語などについて、内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

(2-2) 知識・技能を活用して、自ら課題を発見し、その解決に向けて物事を多面的かつ論理的に考察することができる。(思考力・判断力)

(2-3) 自分の考えを的確に表現し、伝えることができる。(技能・表現力)

(2-4) 教育、人間、自然、文化などにかかわる諸問題に深い関心をもち、社会に積極的に貢献する意欲がある。(関心・意欲)

救急救命学科・理学療法学科・作業療法学科

て相互理解に努めようとする態度を有している。(態度・主体性・多様性・協働性)

(3) 入学者選抜の基本方針

本学科の教育理念・目標に合致した学生を選抜するために、以下のとおり入学者選抜を実施する。

(3-1) 推薦入試

適性検査、面接、小論文および調査書の内容から、学習成果を総合して評価する。

(3-2) A0 入試

面接、適性検査および調査書等の内容から学習成果を総合して評価する。

(3-3) 一般入試

一般入試試験(英語および選択科目)の成績を中心に、調査書の内容を総合して評価する。

(3-4) センター試験利用入試

大学入試センター試験(英語および選択科目)の成績を中心に調査書の内容を総合して評価する。

(3-5) 帰国子女入試

適性試験および面接から学習成果を総合的に評価する。

(3-6) 外国人留学生入試

適性試験および面接から学習成果を総合的に評価する。

理学療法学科

保健学部理学療法学科は、本学科の理念・目的を理解し、その達成に真摯に取り組む意欲のある人材を求めている。具体的には、次のような資質を持つ学生を求めている。

(1) 求める学生像、資質

(1-1) モラルと倫理観を持ち、自分の行動規範を持っている人

(1-2) 障害者・児に対する関心と理解がある人

(1-3) 自分の周囲の問題だけでなく、社会的な観点から問題に関して、解決しようと努力する人

(1-4) グローバルに保健・医療・看護・福祉に関する積極的な学習意欲がある人

(2) 求める学習成果

「卒業認定・学位授与の方針」(ディプロマ・ポリシー)および「教育課程編成・実施の方針」(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力を備えた人を求める。

(2-1) 入学後の修学に必要な基礎学力としての知識や実技能を有している。(知識・理解・実技能)・高等学校で履修する数学・生物学・物理学・化学などについて、内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

(2-2) 自ら見つけた問題に対し、積極的・意欲的に関わり、客観的に分析し、自分の持つ知識と技能を用いて、解決しようとした経験を有している。(意欲・問題解決能力)

(2-3) 他者の立場や意見を尊重・理解した上で、自分の考えを的確に表現しながら、他者とコミュニケーションを取り、共同して学ぶ態度を有している。(思考力、判断力、表現力、コミュニケーション能力)

(2-4) 保健・医療・福祉のみならず、教育、文化などに関わる社会の諸問題に関心があり、自らが積極的に関わっていこうとする意欲がある。(関心・意欲)

(2-5) グローバルな視野を持ち、国際社会の中で自分のできることを探そうとする意欲がある。(主体性・国際性)

(3) 入学者選抜の基本方針

理学療法学科の教育理念・目的に合致した学生を選抜するために、以下のとおり入学者選抜を実施する。

(3-1) 推薦入試

適性検査(国語・英語・数学・化学・物理・生物)、調査書、面接で総合評価する。

(3-2) A0 入試

面接、適性検査および調査書等の内容から学習成果を総合して評価する。

(3-3) 一般入試

一般入試(英語必須、国語・数学・化学・物理・生物から2科目選択)の成績を中心に、調査書の内容を総合して評価する。

(3-4) 大学入試センター試験利用入試

大学入試センター試験入試(英語必須、国語・数学・化学・物理・生物から2科目選択)の成績を中心に、調査書の内容を総合して評価する。

(3-5) 帰国子女入試

適性試験、調査書、面接で総合的に評価する。

(3-6) 外国人留学生入試

適性試験、調査書、面接で総合的に評価する。

作業療法学科

保健学部作業療法学科は、本学科の理念・目的を理解し、その達成に真摯に取り組む意欲のある人材を求めている。具体的には、次のような資質を持つ学生を求めている。

(1) 求める学生像、資質

(1-1) 保健・医療・福祉に貢献したいという意欲を持ち、さらにその意欲を向上させたいという熱意を持つ人

(1-2) 保健・医療・福祉に寄与するために基本となる豊かな人間性(他者への関心を持っていること、他者の気持ちをわかろうとする心があること、他者とコミュニケーションを取りたいという心があること、幅の広い関心や興味・視野があることなど)を持つ人

(1-3) 高い倫理観と職業意識を持ち、さらにそれを向上させたいという熱意を持つ人

(1-4) 自然科学や人文・社会科学を問わず、幅広く学問に興味があり、また、学びたいという意欲を持ち、さらにその意欲を向上させたいという熱意を持つ人

(1-5) 作業療法に関する幅広い専門知識と技術を学ぶ意欲を持ち、さらにその意欲を向上させたいという熱意を持つ人

(1-6) 創造性に優れ、新たな作業療法に関する知識や技術・システムを自らの手で創りたいという意欲を持ち、さらにその意欲を向上させたいという熱意を持つ人

(2) 求める学習成果

「卒業認定・学位授与の方針」(ディプロマ・ポリシー)および「教育課程編成・実施の方針」(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力を備えた人を求める。

(2-1) 入学後の修学に必要な基礎学力としての知識や実技能を有している(知識・理解・実技能)・高等学校で履修する国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語などについて、内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

(2-2) 自ら見つけた問題に対し、積極的・意欲的に関わり、客観的な分析をし、自分の持つ知識と技能を用いて、解決しようとした経験を有している。(意欲・問題解決能力)

(2-3) 他者の立場や意見を尊重・理解した上で、自分の考えを的確に表現しながら、他者とコミュニケーションを取った経験を有している。(思考力、判断力、表現力、コミュニケーション能力)

(2-4) 保健・医療・福祉のみならず、教育、文化などに関わる社会の諸問題に関心があり、自らが積極的に関わっ

ていこうとする意欲がある。(関心・意欲)

(2-5) グローバルな視野を持ち、国際社会の中で自分ができることを探そうとする意欲がある。(主体性・国際性)

(3) 入学者選抜の基本方針

本学科の教育理念・目標に合致した学生を選抜するために、以下のとおり入学者選抜を実施する。

(3-1) 推薦入試

適性検査、調査書および面接の内容を総合して評価する。

(3-2) A0 入試

面接、適性検査および調査書等の内容から学習成果を総合して評価する。

(3-3) 一般入試

一般入試試験(英語および選択科目)の成績を中心に、調査書の内容を総合して評価する。

(3-4) センター試験利用入試

大学入試センター試験(英語および選択科目)の成績を中心に、調査書の内容を総合して評価する。

(3-5) 帰国子女入試

適性試験および面接から学習成果を総合的に評価する。

(3-6) 外国人留学生入試

適性試験および面接から学習成果を総合的に評価する。

以下のとおり入学者選抜を実施する。

(3-1) 推薦入試

適性検査、面接および調査書の内容から、学習成果を総合して評価する。

(3-2) A0 入試

面接、適性検査および調査書等の内容から学習成果を総合して評価する。

(3-3) センター試験利用入試

大学入試センター試験(英語および選択科目)の成績を中心に、調査書の内容を総合して評価する。

(3-4) 一般入試

一般入試試験(英語および選択科目)の成績を中心に、調査書の内容を総合して評価する。

(3-5) 帰国子女入試

適性検査、面接および調査書の内容から、学習成果を総合して評価する。

(3-6) 外国人留学生入試

適性検査、面接および調査書の内容から、学習成果を総合して評価する。

診療放射線技術学科

保健学部診療放射線技術学科では、本学科の理念・目的を理解し、その達成に真摯に取り組む意欲のある人材を求めている。具体的には、次のような資質を持つ学生を求めている。

(1) 求める学生像、資質

(1-1) 健康に関心を持ち、保健・医療に貢献する意志を持つ人

(1-2) 人に対する深い思いやりの心を持つ人

(1-3) 学習意欲を持ち、新しい課題に積極的に取り組もうとする人

(1-4) 幅広い多角的な視野を持ち、主体的に考える姿勢を持った人

(2) 求める学習成果

「卒業認定・学位授与の方針」(ディプロマ・ポリシー)および「教育課程編成・実施の方針」(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力を備えた人材を求める。

(2-1) 入学後の修学に必要な基礎学力としての知識や実技能力を有している。(知識・理解・実技能力)つまり、高等学校で履修する国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語などについて、内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

(2-2) 自ら見つけた問題に対し、積極的・意欲的に関わり、客観的な分析をし、自分の持つ知識と技能を用いて、解決しようとした経験を有している。(意欲、問題解決能力)

(2-3) 他者の立場や意見を尊重・理解した上で、自分の考えを的確に表現しながら、他者とコミュニケーションを取った経験を有している。(思考力、判断力、表現力、コミュニケーション能力)

(2-4) 保健・医療・福祉のみならず、教育、文化などに関わる社会の諸問題に関心があり、自らが積極的に関わっていかうとする意欲がある。(関心・意欲)

(2-5) グローバルな視野を持ち、国際社会の中で自分ができることを探そうとする意欲がある。(主体性・国際性)

(3) 入学者選抜の基本方針

本学科の教育理念・目標に合致した学生を選抜するために、

臨床心理学科

保健学部臨床心理学科では、本学科の理念・目的を理解し、その達成に真摯に取り組む意欲のある人材を求めている。具体的には、次のような資質を持つ学生を求めている。

(1) 求める学生像、資質

(1-1) 健康に関心をもち、保健、医療、福祉に貢献する意思をもつ人

(1-2) 人に対する思いやりの心をもつ人

(1-3) 幅広い多角的な視野をもつ人

(1-4) 保健、医療、看護および福祉に関する学習意欲を備えている人

(2) 求める学習成果

「卒業認定・学位授与の方針」(ディプロマ・ポリシー) および「教育課程編成・実施の方針」(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技術や能力を備えた人を求める。

(2-1) 入学後の就学に必要な基礎学力としての知識や実技能力を有している。(知識・理解・実技能力)

・ 高等学校で履修する国語・社会・数学・理科(特に生物・化学・物理)・外国語などについて内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

(2-2) 知識、実験、見学、実習を活用して、自ら課題を発見し、その解決に向けて物事を多面的かつ論理的に考察することができる。(思考力・判断力)

(2-3) 自分の考えを的確に表現し、伝えることができる。

(技能・表現力)

(2-4) 人間・自然・文化などに関わる諸問題に深い関心を持ち、社会に積極的に貢献する意欲がある。(関心・意欲)

(2-5) 積極的に他者と関わり多様な人々との対話を通じて相互理解に努めようとする態度を有している。(態度・主体性・多様性・協働性)

(3) 入学者選抜の基本方針

本学科の教育理念・目標に合致した学生を選抜するために、以下のとおり入学者選抜を実施する。

(3-1) 推薦入試

面接および適性試験(英語・国語・数学・物理・化学・生物より選択)および調査書の内容から学習成果を総合して評価する。

(3-2) A0 入試

面接、適性検査および調査書等の内容から学習成果を総合して評価する。

(3-3) 一般入試

一般入学試験(英語(必須)・国語・数学・物理・化学・生物から2科目選択)の成績を中心に調査書の内容を総合して評価する

(3-4) センター試験利用入試

大学入学センター入学試験(英語(必須)・国語・数学・物理・化学・生物から2科目選択)の成績を中心に調査書の内容を総合して評価する

(3-5) 帰国子女入試

面接および適性試験(英語・国語・数学・物理・化学・生物より選択)および調査書の内容から学習成果を総合して評価する

(3-6) 外国人留学生入試

面接および適性試験(英語・国語・数学・物理・化学・生物より選択)および調査書の内容から学習成果を総合して評価する

募集区分	総合政策学部			
	タイプⅠ（模擬授業型）		タイプⅢ （スポーツ型）	タイプⅡ （適性検査型）
	前期	後期		
募集人員 （学科）	30名 （総合政策 20名／企業経営 10名）		10名 （総合政策 5名／ 企業経営 5名）	25名 （総合政策 17名／ 企業経営 8名）
エントリー資格	<p>タイプⅠ（模擬授業型）：以下の1～3の要件のいずれかを満たす者。 タイプⅢ（スポーツ型）：以下の1～3の要件いずれかを満たし、かつ4～6の要件すべてを満たす者。</p> <ol style="list-style-type: none"> 日本の教育制度に基づく高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者あるいは2019年3月卒業見込みの者。 通常の課程による12年の学校教育を修了した者あるいは2019年3月修了見込みの者。 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等の学力があると認められた者、および2019年3月31日までにこれに該当する見込みの者。 高等学校時代に優れた競技成績をあげ、かつ本学入学後も大学の選手あるいはクラブスタッフとして4年間、継続して勉学とスポーツ活動を両立させる意思のある者。 評定平均値は、3.0以上であることが望ましい。 強化指定クラブ（硬式野球部）への希望者を対象とする。 			出願から開始
エントリー期間 （必着）	2018/8/1(水)9時～ 2018/9/18(火)17時	2018/11/8(木)9時～ 2018/11/26(月)17時	2018/8/1(水)9時～ 2018/8/16(木)17時	
エントリー審査 試験日	2018/9/22(土)	2018/12/1(土)	2018/8/21(火)・ 2018/8/22(水) ※実技試験 両日参加	
エントリー審査結果 発表日	2018/9/28(金) 14時～	2018/12/4(火) 14時～	2018/8/29(水) 14時～	
出願資格	エントリー審査 出願許可者	エントリー審査 出願許可者	エントリー審査 出願許可者	エントリー資格に記載のタイプⅠ（模擬授業型）の要件を満たす者
出願期間 （必着）	2018/9/29(土)9時～ 2018/10/9(火)17時	2018/12/5(水)9時～ 2018/12/10(月)17時	2018/8/30(木)9時～ 2018/9/18(火)17時	2018/12/1(土)9時～ 2019/1/4(金)17時
試験日	2018/10/13(土)	2018/12/15(土)	2018/9/22(土)	2019/1/12(土)
合格発表	2018/10/18(木) 14時～	2018/12/20(木) 14時～	2018/9/27(木) 14時～	2019/1/17(木) 14時～
入学手続期間 （必着）	2018/10/19(金)～ 2018/10/29(月)	2018/12/21(金)～ 2019/1/8(火)	2018/9/28(金)～ 2018/10/10(水)	2019/1/18(金)～ 2019/1/29(火)

外国語学部		保健学部	
第Ⅰ期（課題型）	第Ⅱ期（グローバル型）	第Ⅰ期	第Ⅱ期
32名 （英語15名／ 中国語5名／ 観光交流文化12名）	10名 （英語5名／ 中国語2名／ 観光交流文化3名）	12名 （健康福祉5名／ 臨床心理7名）	54名（臨床検査技術7名／健康福祉 5名／看護10名（看護学専攻5名・ 看護養護教育学専攻5名）／臨床工5 名／救急救命5名／理学療法5名／ 作業療法5名／診療放射線技術5名 ／臨床心理7名）
以下の1～3の要件のいずれかを満たす者。 1. 日本の教育制度に基づく高等学校もしくは中等 教育学校を卒業した者あるいは2019年3月卒業 見込みの者。 2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者 あるいは2019年3月修了見込みの者。 3. 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等 学校を卒業した者と同等の学力があると認めら れた者、および2019年3月31日までにこれに該 当する見込みの者。		以下の1～2の要件のいずれかを満たす者。 1. 日本の教育制度に基づく高等学校もしくは中等教育学校 を2018年3月に卒業した者あるいは2019年3月卒業見込 みの者。 2. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するも のとして認定または指定した在外教育施設の当該課程を 2018年3月に修了した者あるいは2019年3月修了見込み の者。	
2018/8/1(水)9時～ 2018/8/18(土)17時	2018/11/1(木)9時～ 2018/11/21(水)17時	2018/8/1(水)9時～ 2018/8/23(木)17時	2018/11/1(木)9時～ 2018/11/20(火)17時
-	-	-	-
2018/8/29(水) 14時～	2018/11/29(木) 14時～	2018/8/31(金) 14時～	2018/11/29(木) 14時～
エントリー審査 出願許可者	エントリー審査 出願許可者	エントリー審査 出願許可者	エントリー審査 出願許可者
2018/8/30(木)9時～ 2018/9/18(火)17時	2018/11/30(金)9時～ 2018/12/10(月)17時	2018/9/1(土)9時～ 2018/9/18(火)17時	2018/11/30(金)9時～ 2018/12/10(月)17時
2018/9/22(土)	2018/12/15(土)	2018/9/22(土)	2018/12/16(日)
2018/9/27(木) 14時～	2018/12/20(木) 14時～	2018/9/27(木) 14時～	2018/12/20(木) 14時～
2018/9/28(金)～ 2018/10/10(水)	2018/12/21(金)～ 2019/1/8(火)	2018/9/28(金)～ 2018/10/10(水)	2018/12/21(金)～2019/1/8(火)

総合政策学部				
募集区分	タイプⅠ(模擬授業型)		タイプⅡ (適性検査型)	タイプⅢ (スポーツ型)
	前期	後期		
エントリー時	○エントリーシート	○エントリーシート		○エントリーシート
出願時	○調査書	○調査書	○調査書	○調査書

		外国語学部		保健学部	
募集区分		第Ⅰ期(課題型)	第Ⅱ期(グローバル型)※2	第Ⅰ期	第Ⅱ期
エントリー時	○エントリーシート ○調査書		○ループリック回答シート ○小論文(800字以内) (テーマ:「外国語学部を志望する理由と今後の抱負」) ○調査書	○志望理由書 ○調査書	○志望理由書 ○調査書
出願時	○各学科の提出課題 ※1		○プレゼンテーション使用物申請書	提出書類はありません。	提出書類はありません。

<共通事項>エントリー・出願時にはそれぞれ写真データの登録が必要です。(総合政策学部タイプⅡ(適性検査型)は出願時のみ)

※1 外国語学部 第Ⅰ期(課題型)の課題内容・出願時提出課題については14~15ページを参照してください。

※2 外国語学部 第Ⅱ期(グローバル型)は試験日にループリック回答シートの根拠資料(ループリックガイド参照)を持参する必要があります。

提出書類等の取得方法

▽エントリー・出願に必要な書類をそろえてください。

①杏林大学ホームページからダウンロード可能な書類(学部・書類により、ダウンロードが可能となる時期が異なります。※1)

ダウンロードが可能な書類は下記の1~3までの書類です。

- 総合政策学部：エントリーシート
- 外国語学部：第Ⅰ期(課題型)の課題※2、エントリーシート、ループリック回答シート、小論文用紙、杏林大学ループリックガイド(回答のしかた)、第Ⅱ期(グローバル型)プレゼンテーション使用物申請書
- 保健学部：志望理由書

ダウンロード手順

杏林大学ホームページ ▶ 入試ガイド URL: <http://www.kyorin-u.ac.jp/univ/center/nyugaku/> ▶ AO入試 ▶ 各種ダウンロード

なお、紙での配付を希望する方は受付時間を確認の上、杏林大学入学センターまでお越しください。

※1 エントリー・出願書類のダウンロードが可能となる時期(各学部・書類)

総合政策学部	エントリーシート	2018年6月1日(金)~
外国語学部	第Ⅰ期(課題型)の課題※2、エントリーシート、ループリック回答シート、小論文用紙、杏林大学ループリックガイド(回答のしかた)	2018年6月1日(金)~
	第Ⅱ期(グローバル型)プレゼンテーション使用物申請書	2018年8月1日(水)~
保健学部	志望理由書	2018年6月中旬~

※2 外国語学部 第Ⅰ期(課題型)の課題については、中国語学科の課題のみ、インターネットからダウンロードをすることが出来ません。入学センター窓口で配布しています。なお、外国語学部 第Ⅰ期(課題型)において、中国語学科のエントリー審査で出願を許可された者に、中国語学科の課題を郵送いたします。

提出書類等の取得方法

②本人が用意するもの

本人が用意するものは下記の4~6までの書類です。

4. 封筒	<p>エントリー・出願書類郵送時に必要となります。角型2号の封筒を用意してください。</p>
5. 写真データ	<p>WEBエントリー登録時・WEB出願登録時のそれぞれに、受験生本人の写真データを登録する必要があります。試験時の本人照合に用いますので、証明写真機や写真屋で撮影された本人であることが証明できる写真データを準備してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 最近3カ月以内に撮影 2. カラー写真（白黒は不可） 3. 正面、上半身、脱帽 4. 背景は無地（風景、カーテンを背景にした写真データは不可） 5. データファイル形式「.jpg」 6. データサイズは100KB以上、5MB以下。 <p>※ 目元がはっきりと確認できない等、個人の判別が困難な写真データは不備扱いとなります。</p> <p>※ 上述の条件を満たせば、スマートフォンで撮影した写真データを登録できます。</p> <p>※ プリントされた写真をスマートフォン等で撮影（複写）した写真データは不備扱いとなります。</p> <p>※ 原則、出願時に提出された写真データを用いて学生証を発行します。（詳しくは、合格者に郵送される入学手続要項を確認してください。）</p> <p>※ 写真をアップロードする際には、エントリー・出願サイトのトリミング機能等が利用できます。</p>
6. 調査書	<p>以下の要件を確認の上、高等学校等の事務室から取り寄せてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高等学校または中等教育学校の卒業（見込）者 ・通常の課程による12年の学校教育修了（見込）者 <p>「調査書」：在籍・出身学校長作成のもので、かつ3学年1学期までの評定平均値および出席状況が記載され、厳封されているもの。学習の記録、評定平均値、出欠の記録、並びに指導上参考となる諸事項（部活動・取得資格・課外活動への取り組み状況など）等を合否判定の参考に使います。</p> <p>※法令で定める高等学校の調査書保存期間（5年等）より前に高等学校を卒業し、調査書が発行できない場合は、「卒業証明書」と「成績証明書」を提出してください。</p> <p>※調査書・成績証明書ともに発行できない場合は、「卒業証明書」のほかに出身学校発行の「調査書および成績証明書が発行できない旨の文書」などを提出してください。</p> ・外国において学校教育における12年の課程修了（見込）者 <p>「卒業（見込）証明書」「成績証明書」：提出書類は和文もしくは英文で作成してください。その他の言語により作成された証明書等は、大使館または国で認可された公証役場等で公証印を受けた翻訳（和文または英文）を添付してください。</p> <p>※日本の高等学校または中等教育学校にも在籍している期間がある場合は「調査書」も提出してください。</p> ・文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の修了者 <p>「調査書」：3学年1学期までの評定平均値および出席状況が記載され、厳封されているもの。</p> <p>※調査書が発行できない場合は、「成績証明書」を提出してください。</p> ・高等学校卒業程度認定試験の合格（見込）者、大学入学資格認定試験の合格者 <p>「合格成績証明書」または「合格見込成績証明書」</p> ・杏林大学が行う個別の入学資格審査でエントリーまたは出願を許可された者 <p>「入学資格認定書の写し」</p> <p>※国際バカロレアなど、外国の入学資格を利用してエントリー・出願する者は、その資格が確認できるものを提出してください。</p> <p>※異なる入試で既に調査書を提出し、エントリー受付票または受験票の発行が済んでいる場合、調査書の再提出は必要ありません。すでに取得しているエントリー受付票または受験票のプリントアウト（エントリー受付番号または受験番号と氏名が確認できるもの）をエントリー・出願封筒に同封してください。</p> <p>※改姓等により、調査書等に記載されている氏名が現在の氏名と異なる場合は、戸籍抄本の写しを提出してください。</p>

	英語学科
課題内容	<p>英語学習・音読練習課題</p> <p>① 指定された英文(英語学科課題①)について、どのような質問をされても答えられるよう、個々の単語の意味や文の意味、文章全体の内容を正確に把握できるように学習しなさい。</p> <p>また、音声ファイル(第1・2段落のみ) (URL: http://www.kyorin-u.ac.jp/univ/center/nyugaku/exam/ao.html)を参考にし、文章(第1・2段落のみ)を正確に音読できるように練習しなさい。</p> <p>※音声ファイル(第1・2段落のみ)は2018年6月1日(金)に上記URLで公表します。</p>
出願時提出課題	なし
	中国語学科
課題内容	<p>次の①・②のうちいずれか1つの課題を選択しなさい。</p> <p>① ・下記A・Bの中から1つのテーマを選択し、2000字以内で論じなさい。図や表を用いる場合、図中・表中の文字は字数には含めません。</p> <p>A あなたの外国語学習体験から学んだことについて論じなさい。</p> <p>B 現在、国際社会で活躍できる「グローバル人材」育成の必要性が叫ばれていますが、グローバル人材の語学力として、英語に次いで中国語が重要な言語であると言われていています。なぜ中国語が重要な言語として考えられているのか、いくつかの例を挙げながら、あなた自身の考えを論じなさい。</p> <p>・加えて下記A・Bの中から1つの課題文を選択し、暗記しなさい。 (中国語学科課題①参照)</p> <p>A: 中島敦 『山月記』 冒頭部分 B: 夏目漱石 『草枕』 冒頭部分</p> <p>② 中文和訳課題(中国語学科課題②参照)※中国語既習者向け(なお、既習者も①選択可)</p> <p>※中国語学科課題①・②は入学センター窓口で配布しています。</p>
出願時提出課題	<p>◆出願時に課題①を選択した場合 2000字のレポートを提出してください。</p> <p>◆出願時に課題②を選択した場合 中文和訳課題を提出してください。</p> <p>～出願時提出課題の様式について～</p> <p>A4用紙に横書きで作成し、「志望学科」「課題名」「氏名」をはじめに記入してください。複数枚になる場合でも課題のホチキス止めは不要です。(パソコン・ワープロを使用して作成することが望ましい。)</p>

	観光交流文化学科
課題内容	<p>次の①～④のうちのいずれか1つの課題を選択し、2000字以内で論じなさい。図や表を用いる場合、図中・表中の文字は字数には含めません。</p> <p>① あなたの「感動体験」について自分自身への影響を含めて論じなさい。</p> <p>② スポーツにおけるリーダーシップ、あるいはチームワークについて、あなたの経験に基づいて論じなさい。</p> <p>③ 文化活動（学校の文化系クラブ活動など）におけるリーダーシップ、あるいはチームワークについて、あなたの経験に基づいて論じなさい。</p> <p>④ ボランティア・地域活動（国内外問わず）におけるリーダーシップ、あるいはチームワークについて、あなたの経験に基づいて論じなさい。</p>
出願時 提出課題	<p>2000字のレポートを提出してください。</p> <p>～出願時提出課題の様式について～</p> <p>A4用紙に横書きで作成し、「志望学科」「課題名」「氏名」をはじめに記入してください。複数枚になる場合でもレポートのホチキス止めは不要です。（パソコン・ワープロを使用して作成することが望ましい。）</p>

エントリー Step 1

※総合政策学部タイプⅡは出願から開始します。（出願 STEP1 22 ページ参照）

▼ エントリーに必要なインターネット環境を準備する

▽インターネット環境		
ブラウザ	<ul style="list-style-type: none"> ・ Internet Explorer 10.X ・ Internet Explorer 11.X (互換表示非推奨) ・ Google Chrome 最新版 ・ Safari 最新版 ・ Microsoft Edge 	セキュリティソフトをインストールしている場合、WEB エントリーが正常に動作しない場合がありますので注意してください。 ※いずれか1つ用意してください。
プリンター	A4 の用紙が印刷できる機種	自宅に無い場合、学校・コンビニ等で印刷できれば問題ありません。
メールアドレス	エントリー受付状況をお知らせするため、確認メール（「エントリー登録案内メール」）を送信します。頻繁に確認できるメールアドレスを用意してください。メールが届かない場合は、『FAQ』（30～31 ページ）を参照してください。	

※スマートフォンからもエントリーができます。

エントリー Step 2

▼ エントリー書類を作成する

エントリーに必要な書類を事前に準備する必要があります。
提出書類一覧（12 ページ）を参照してください。

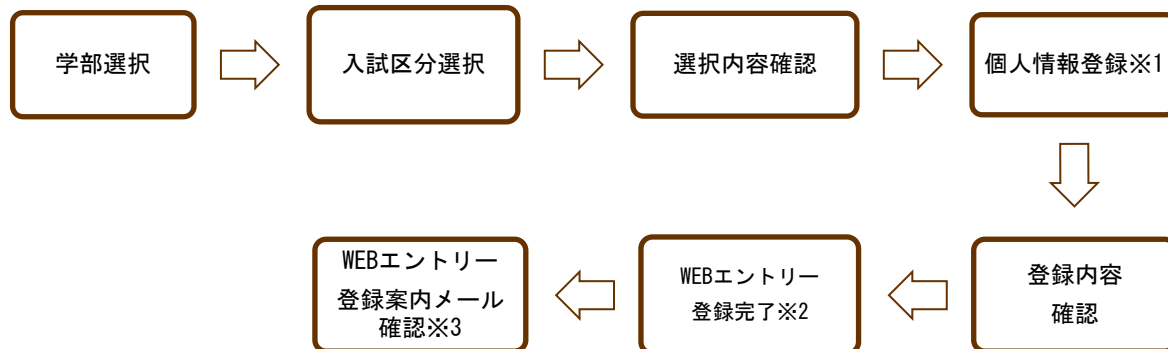
▽エントリー書類記入時の注意点

- ・ 黒のボールペンで記入してください。
- ・ 「氏名」は戸籍上の氏名を入力してください。
- ・ 外国籍の方は、「在留カード」に記載されている氏名を記入してください。

エントリー Step 3

▼ 杏林大学ホームページ 入試ガイドから WEB エントリーする

杏林大学入試ガイド URL: <http://www.kyorin-u.ac.jp/univ/center/nyugaku/>



※1・「氏名」は戸籍上の氏名を入力してください。外国籍の方は、「在留カード」に記載されている氏名を記入してください。

- ・「メールアドレス」欄に入力されたアドレスに確認メールを配信します。
- ・写真データを登録する必要があります。

※2 WEB エントリー登録が完了するとマイページにログインできるようになります。マイページログインの際、「個人情報登録」画面で入力する「カナ氏名」・「生年月日」・「メールアドレス」・「パスワード」が必要となります。入力した内容を控えておいてください。

カナ氏名	
生年月日	
メールアドレス	
パスワード	

※3 エントリー登録後、願書センターに問い合わせる際に必要になりますので、WEB エントリー管理番号を控えておいてください。

WEB エントリー 管理番号	
-------------------	--

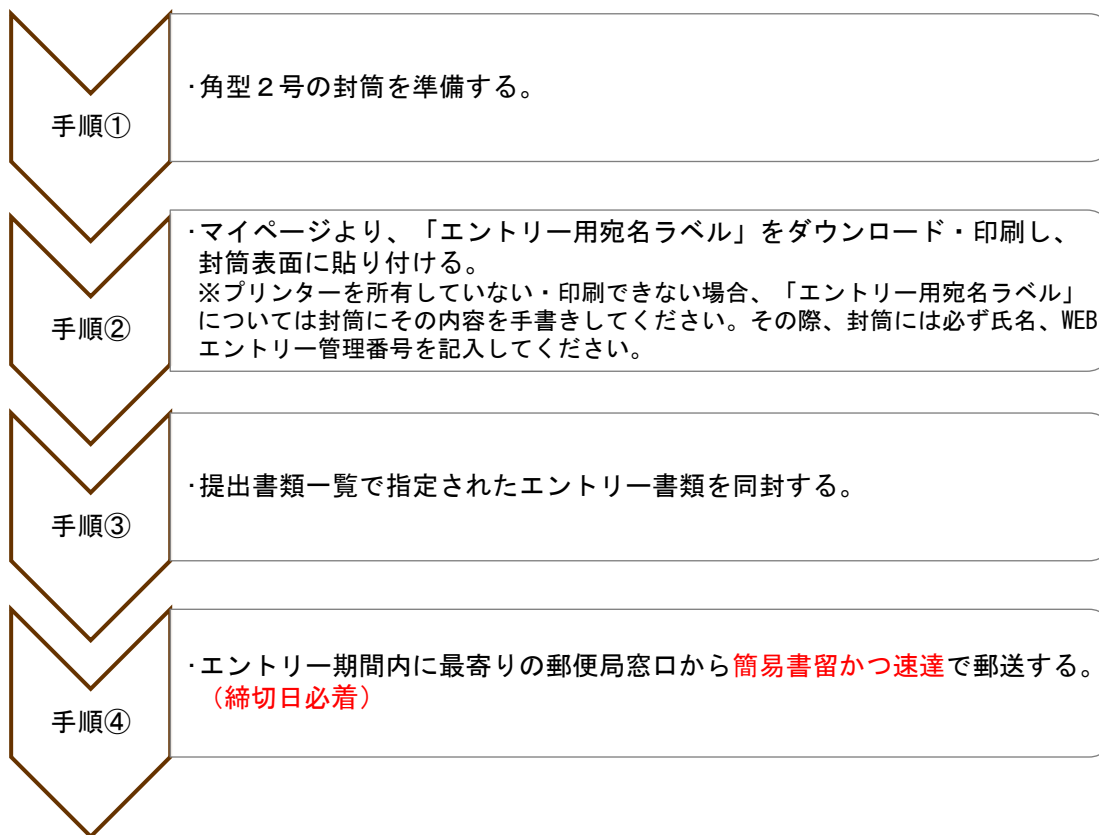
エントリー Step 4

▼ エントリー書類を郵送する
(締切日必着)

エントリー書類郵送先

<住所>
〒145-8799
東京都大田区南雪谷 2-2 1-1
日本郵便株式会社 田園調布郵便局留
杏林大学 願書センター 宛

エントリー書類郵送手順①～④



書類郵送完了！

- ※入学センター窓口でのエントリー書類の提出は受け付けません。
- ※エントリー書類に不備のあるものは受け付けできません。
- ※提出されたエントリー書類の返却・差替には応じられません。
- ※エントリー締切日（必着）以降に提出されたエントリー書類は一切受け付けません。
- ※エントリー書類郵送先の郵便局に書類を持参する場合は、営業時間を確認の上、持参してください。

エントリー Step 5

▼ マイページにアクセスし、「エントリー受付票」をダウンロード・印刷する

WEB エントリー登録が完了し、エントリー書類が提出されると、エントリー受付票がマイページからダウンロードできるようになります。エントリー受付票に記載されているエントリー受付番号はエントリー審査結果を確認する際に必要です。

エントリー受付票はエントリー審査試験日に来校が必要な入試区分のみ印刷し、持参する必要があります。（該当する入試区分はエントリーSTEP6 に記載しています。）

※エントリー書類が提出されても不備がある場合にはエントリー受付票は発行されません。

※エントリー書類の郵送が完了した後、1週間以上、エントリー受付票が発行されない場合は杏林大学願書センター（044-430-1263）まで問い合わせてください。

エントリー Step 6

▼ エントリー審査

エントリー完了後、エントリー審査を実施します。
書類審査のみの入試区分は来校の必要はありません。

▽書類審査のみ実施される入試区分

入試区分	エントリー審査内容	来校の有無 (○・×)
外国語学部 第Ⅰ期(課題型) 第Ⅱ期(グローバル型)	書類審査	×
保健学部 第Ⅰ期・第Ⅱ期		

※詳細は、入試インフォメーションを確認してください。

▽来校が必要な入試区分

入試区分	エントリー審査内容	来校の有無 (○・×)	エントリー 審査会場
総合政策学部タイプⅠ※1 (模擬授業型) 前期・後期	面接試験	○	井の頭 キャンパス
総合政策学部タイプⅢ※1 (スポーツ型)	実技審査※2	○	八王子 キャンパス

※1 エントリー審査の詳細は、エントリー受付票を確認してください。

※2 エントリー審査試験日には、別途昼食代や保険料がかかります。

▽総合政策学部 エントリー審査 タイプⅠの面接試験内容について

エントリー審査 面接試験内容	エントリー審査面接試験は、原則、受験生1名に対し審査担当者2名で行います。面接試験では、志望動機・入学意欲・社会への関心・提出された書類の内容などに関する質疑応答を行います。
-------------------	---

エントリー Step 7

▼ エントリー審査結果発表

エントリー審査結果が出願許可となった者は出願に進むことができます。
エントリー審査結果発表では、出願許可者のエントリー受付番号のみが掲載されます。
エントリー受付番号はマイページから発行されるエントリー受付票に記載されています。
※WEBエントリー登録（エントリーSTEP3）の際に表示されるWEBエントリー管理番号ではありません。

エントリー審査結果発表の掲載場所

杏林大学ホームページ

↓

入試ガイド URL: <http://www.kyorin-u.ac.jp/univ/center/nyugaku/>

↓

最新情報

出願 Step 1

▼ 出願に必要なインターネット環境を準備する

▽インターネット環境		
ブラウザ	<ul style="list-style-type: none"> ・ Internet Explorer 10.X ・ Internet Explorer 11.X (互換表示非推奨) ・ Google Chrome 最新版 ・ Safari 最新版 ・ Microsoft Edge 	セキュリティソフトをインストールしている場合、WEB 出願が正常に動作しない場合がありますので注意してください。 ※いずれか1つ用意してください。
プリンター	A4 の用紙が印刷できる機種	自宅に無い場合、学校・コンビニ等で印刷できれば問題ありません。
メールアドレス	WEB 出願受付状況をお知らせするため、確認メール（「出願登録案内メール」「支払完了メール」）を送信します。頻繁に確認できるメールアドレスを用意してください。メールが届かない場合は、『FAQ』（30～31 ページ）を参照してください。	

※スマートフォンからも出願ができます。

出願 Step 2

▼ 出願書類を作成する

出願に必要な書類を事前に準備する必要があります。
 提出書類一覧（12 ページ）を参照してください。

※保健学部第Ⅰ期・第Ⅱ期は、出願時に郵送する書類はありません。

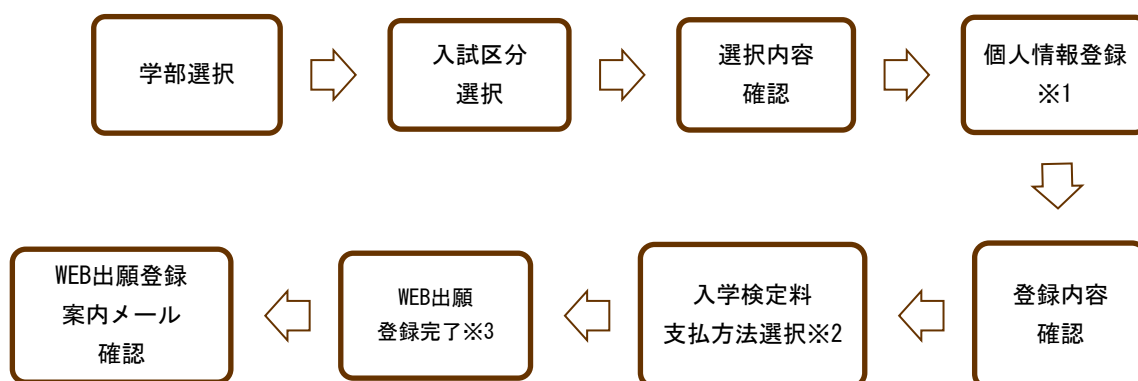
▽出願書類の記入時の注意点
<ul style="list-style-type: none"> ・ 黒のボールペンで記入してください。 ・ 「氏名」は戸籍上の氏名を入力してください。 ・ 外国籍の方は、「在留カード」に記載されている氏名を記入してください。

出願 Step 3

▼ 杏林大学ホームページ 入試ガイドから WEB 出願する

※出願許可者はエントリー登録とは別に出願登録が必要です。

杏林大学入試ガイド URL: <http://www.kyorin-u.ac.jp/univ/center/nyugaku/>



- ※1
- ・個人情報登録前に、エントリー受付番号と生年月日の入力が必要です。
 - ・「氏名」は戸籍上の氏名を入力してください。外国籍の方は、「在留カード」に記載されている氏名を記入してください。
 - ・「メールアドレス」欄に入力されたアドレスに確認メールを配信します。
 - ・写真データを登録する必要があります。
- ※2 入学検定料の支払い方法は下記の3つの方法があります。
(詳細は学生募集要項を確認してください。)
- ①クレジットカード
 - ②コンビニエンスストア
 - ③pay-easy 決済 (ネットバンキング、ATM)
- ※3 エントリー時点で作成されたマイページとは別の出願用のマイページが作成されます。
出願後は出願用のマイページを参照してください。

出願 Step 4

▼ 入学検定料を支払う

クレジットカードで支払った方は、出願 Step3 内で支払いが完了します。
支払い方法でコンビニエンスストアまたは pay-easy 決済 (ネットバンキング、ATM) を
選択した場合は、入学検定料の支払いが必要です。

保健学部 第Ⅰ期 (各学科) ・ 第Ⅱ期 (各学科) の出願手続はこれで終了です。
次は出願 STEP6 を参照してください。

出願 Step 5

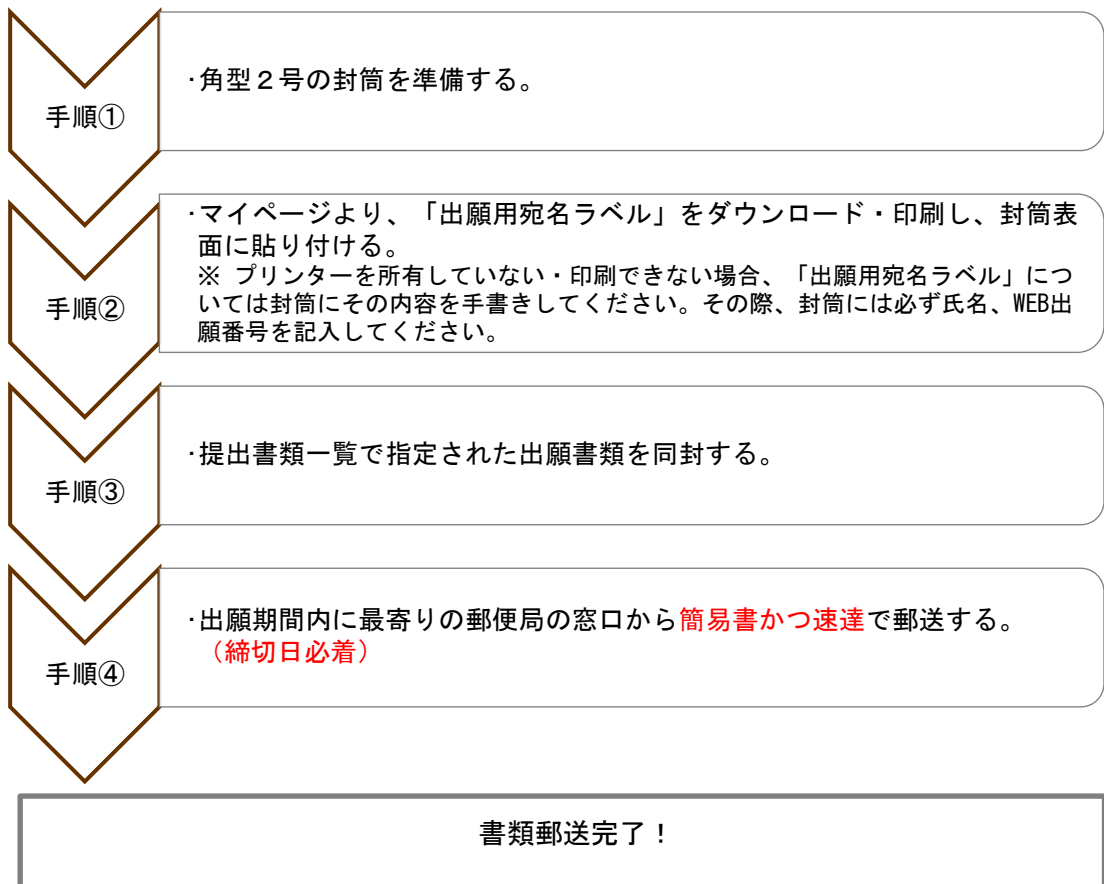
※ 保健学部 第Ⅰ期・第Ⅱ期には郵送が必要な出願書類はありません。

▼出願書類を郵送する
(締切日必着)

出願書類郵送先

<住所>
〒145-8799
東京都大田区南雪谷 2-21-1
日本郵便株式会社 田園調布郵便局留
杏林大学 願書センター 宛

出願書類郵送手順①～④



- ※入学センター窓口での出願書類の提出は受け付けません。
- ※出願書類に不備のあるものは受け付けできません。
- ※提出された出願書類の返却・差替には応じられません。
- ※出願締切日(必着)以降に提出された出願書類は一切受け付けません。
- ※出願書類郵送先の郵便局に書類を持参する場合は、営業時間を確認の上、持参してください。

出願 Step 6

▼ マイページにアクセスし、「受験票」をダウンロード・印刷する

WEB 出願登録が完了し、出願書類が提出されると、受験票がマイページからダウンロードできるようになります。受験票は印刷し、試験日に全員が持参する必要があります。受験票に記載されている受験番号は合否を確認する際に必要です。

※出願書類が提出されても不備がある場合には受験票は発行されません。

※出願書類の郵送が完了した後、1週間以上、受験票が発行されない場合は杏林大学願書センター（044-430-1263）まで問い合わせてください。

出願 Step 7

▼ 試験日

出願完了後、試験を受験します。受験者全員が来校する必要があります。試験日には、受験票を印刷し、必ず持参してください。

選考方法等の詳細については、入試インフォメーション又は、学生募集要項を確認してください。

また外国語学部第Ⅱ期(グローバル型)の受験者は、ループリック回答シートの根拠資料(ループリックガイド参照)を必ず持参してください。

▽総合政策学部 タイプⅠ（模擬授業型）前期・後期の選考方法について

模擬授業について	総合政策学部で扱うテーマの模擬授業 60 分間（質疑応答を含む）を受講します。授業のあいだは大学が用意した模擬授業ノートにメモを取ることができます。模擬授業ノートは小論文とともに回収します。
小論文試験について	90 分間で 2 つの小論文（各 800 字程度）を作成します。小論文の詳細は試験当日に発表しますが、内容は「模擬授業内容のまとめ」や「模擬授業内容を踏まえての意見」です。

出願 Step 7 続き

▽外国語学部 試験日 第Ⅰ期(課題型)面接試験内容について

3学科 共通内容	エントリー、出願時に提出された書類の内容に関する質疑応答や、各学科の課題に基づく面接試験などを行います。
英語学科	課題の内容に関する音読・英語による質疑応答のほか、課題の英文について以下の質問を含む8つの質問をします。事前に質疑応答の想定練習をしておいてください。 質問1. 英文(第1、第2段落のみ)を音読してください。 (選考資料として録音する場合があります。) 質問2. 指定された単語、熟語、表現の意味を答えてください。 質問3. 指定された文の意味を答えてください。
中国語学科	◆課題①を選択した場合 レポートに関する内容確認、および課題文の暗唱、暗唱した課題文についての簡単な質疑応答などを行います。 ◆課題②を選択した場合 中文和訳課題に関する音読、内容理解確認や、中国語による質疑応答などを行います。
観光交流文化 学科	選択課題に基づく質疑応答などを行います。

▽外国語学部 試験日 第Ⅱ期(グローバル型)面接試験内容について

面接 試験 内容	<p>エントリー、出願時に提出された書類の内容、およびループリック回答シートに基づくプレゼンテーションの審査により面接試験を行います。プレゼンテーションの時間は20分程度(発表10分、質疑応答など10分)です。</p> <p>★ループリックのプレゼンテーションについて</p> <p>ループリック回答シートの内容を証明する根拠資料を、面接担当者に提示しながらプレゼンテーションを行います。ループリック回答シートに書けなかったこと(具体例やその詳細など)でも、自身のアピールポイントであればプレゼンテーション時に紹介してください。</p> <p>(※選考のための資料として、プレゼンテーションを録画する場合があります。)</p> <p>《プレゼンテーション時の注意事項》</p> <p>①試験日は、必ずループリック回答シートの根拠資料(ループリックガイド参照)を持参してください。</p> <p>②プレゼンテーションには、模造紙、スケッチブック、パワーポイントのファイルを使用できます。</p> <p>③配布可能な資料がある場合、3部プリントアウトし、試験日に持参してください。</p> <p>※パワーポイントを使用する場合、大学のパソコン(Windows)、プロジェクター、スクリーンの機材を利用できます。詳しくは、学生募集要項をご覧ください。また、機材の不調などで動作しない場合を想定し、必ず面接担当者への配布用の資料3部を試験日に持参してください。</p>
----------------	--

出願 Step 8**▼ 合格発表**

学内掲示・合否照会システムから合否を確認することができます。
詳細は学生募集要項を確認してください。

合否照会 URL: <https://ientry.kyorin-u.ac.jp/Kyorin/Gohi/index.aspx>

※杏林大学ホームページ URL: <http://www.kyorin-u.ac.jp> またはマイページよりアクセス可能

※合否照会システムは合格発表の時期のみ確認できます。

▼ 入学手続

合格者に送付される入学手続書類によって入学手続を行ってください。

入学検定料

▼入学検定料（総合政策学部・外国語学部・保健学部共通）

入試区分		入学検定料
AO 入試	エントリー時	無料
	出願時	35,000 円

<注意>

※総合政策学部タイプⅢ(スポーツ型)はエントリー審査試験時に別途昼食代や保険料がかかります。

学生納付金

▼学納金（参考 2018 年度学納金） ※2019 年度入学者の学納金は学生募集要項に記載されています。

学生納付金は、入学金等を除き、各学年とも 2 期に分けて納入してください。
入学手続期間をよく確認し、入試区分ごとに定められた入学手続期間内に手続を完了してください。指定期間内に入学手続を完了しない場合は入学を許可しません。手続完了後、入学許可証を発行します。

杏林大学では、入学に関連した寄付金・学債の募集は一切行っておりません。

▼ 外国語学部・総合政策学部

	初年度の学生納付金			2 年次以降の学生納付金		
	入学手続時	秋学期	年額	春学期	秋学期	年額
入学金※1	250,000 円		250,000 円			
授業料	360,000 円	360,000 円	720,000 円	360,000 円	360,000 円	720,000 円
施設設備費	100,000 円	100,000 円	200,000 円	100,000 円	100,000 円	200,000 円
諸費	学生教育研究 災害傷害保険料※2	3,300 円	3,300 円			
	同窓会費(終身)※3	10,000 円	10,000 円			
	杏会(保護者会) 費	20,000 円	20,000 円	20,000 円		20,000 円
合計	743,300 円	460,000 円	1,203,300 円	480,000 円	460,000 円	940,000 円

※1 入学時のみ納入。

※2 入学時のみ納入。通学中の事故を補償するための保険料が含まれています。

※3 入学時のみ納入。本学外国語学部・総合政策学部同窓会会則により、外国語学部・総合政策学部在学中の学生は同窓会員(準会員)となります。

課程費の納入について

入学後、以下の課程を履修する場合は、別途課程費が必要となります。
納付時期、納付方法などは入学後にお知らせします。

課程費名称	課程費
教職課程費	50,000 円

学生納付金

▼ 保健学部

▽ 健康福祉学科・臨床心理学科

	初年度の学生納付金			2年次以降の学生納付金		
	入学手続時	後期	年額	前期	後期	年額
入学金※ ¹	250,000円		250,000円			
授業料	575,000円	575,000円	1,150,000円	575,000円	575,000円	1,150,000円
実験実習費	25,000円	25,000円	50,000円	25,000円	25,000円	50,000円
施設設備費	100,000円	100,000円	200,000円	100,000円	100,000円	200,000円
諸費	学生教育研究災害 傷害保険料※ ²	3,370円	3,370円			
	同窓会費(終身)※ ³	50,000円	50,000円			
	杏会(保護者会)費	20,000円	20,000円	20,000円		20,000円
	学生会費※ ¹	15,000円	15,000円			
合計	1,038,370円	700,000円	1,738,370円	720,000円	700,000円	1,420,000円

▽ 上記学科 以外

	初年度の学生納付金			2年次以降の学生納付金		
	入学手続時	後期	年額	前期	後期	年額
入学金※ ¹	250,000円		250,000円			
授業料	575,000円	575,000円	1,150,000円	575,000円	575,000円	1,150,000円
実験実習費	150,000円	150,000円	300,000円	150,000円	150,000円	300,000円
施設設備費	100,000円	100,000円	200,000円	100,000円	100,000円	200,000円
諸費	学生教育研究災害 傷害保険料※ ²	3,370円	3,370円			
	同窓会費(終身)※ ³	50,000円	50,000円			
	杏会(保護者会)費	20,000円	20,000円	20,000円		20,000円
	学生会費※ ¹	15,000円	15,000円			
合計	1,163,370円	825,000円	1,988,370円	845,000円	825,000円	1,670,000円

※¹ 入学時のみ納入。

※² 入学時のみ納入。通学中の事故を補償するための保険料が含まれています。

※³ 入学時のみ納入。本学保健学部同窓会(名称:杏里会)会則第3条により、保健学部にて在学中の学生は同窓会員(準会員)となります。

課程費の納入について

入学後、以下の課程を履修する場合は、別途課程費が必要となります。納付時期、納付方法などは入学後にお知らせします。

※ 課程の履修にあたって、入学後に選考を実施します。

課程費名称	課程費
教職課程費	50,000円
助産師課程費※	300,000円
保健師課程費※	100,000円
社会福祉士課程費	50,000円
細胞検査士養成課程費	150,000円

※奨学金については、杏林大学ホームページを参照してください。

奨学金等に関するお問い合わせ先：杏林大学学生支援課 TEL(直通)：0422-47-8052

よくある質問 (FAQ)

質問 1	総合政策学部・保健学部・外国語学部のA〇入試に出願すると、他の入試には出願できないのですか？	⇒	回答 1	出願できます。 総合政策学部・保健学部・外国語学部のA〇入試は専願ではありません。他学部・他学科の入試や、他入試区分(推薦・一般・センター試験利用入試など)と併願可能です。あるいは、他大学との併願も可能です。
質問 2	学生募集要項はどこで手に入りますか？	⇒	回答 2	ホームページからダウンロードをしてください。 杏林大学ホームページの入試ガイド内に学生募集要項ダウンロードページがあります。8月上旬にホームページへ掲載予定です。紙での配布は行いません。
質問 3	他の入試を併願する場合、調査書を再度提出する必要はありますか。	⇒	回答 3	異なる入試で既に調査書を提出し、エントリー受付票または受験票の発行が済んでいる場合、調査書の再提出は必要ありません。すでに取得しているエントリー受付票または受験票のプリントアウト(エントリー受付番号または受験番号と氏名が確認できるもの)をエントリー・出願封筒に同封してください。
質問 4	合計何回試験を受けに大学へ行く必要がありますか？	⇒	回答 4	総合政策学部のタイプⅠ(模擬授業型)の受験者は、計2回大学へ行く必要があります。(内訳:エントリー審査試験日に1日、出願後試験日に1日) タイプⅢ(スポーツ型)の受験者は、計3回大学へ行く必要があります。(エントリー審査試験日に2日、出願後試験日に1日)その他のA〇入試は全て出願後試験日に1回だけ大学へ行く必要があります。
質問 5	外国語学部 A〇 入試第Ⅰ期(課題型)の出願時に提出が必要な中国語学科の課題を入学センターに取り行くことができません。	⇒	回答 5	入学センターまでお問い合わせください。
質問 6	高校コードが分かりません。	⇒	回答 6	○コードが分からない場合は「学校検索」ボタンから検索することができます。検索の際、「都道府県立」や「高等学校」を入力する必要はありません。逆に「出身学校名」は、高等学校等コードを入力すると自動入力されます。 ○高等学校・中等教育学校の卒業(見込)者以外は、以下のコードを入力してください。 ・外国において学校教育における12年の課程修了者:「52000E」 ・在外教育施設修了者:「55000A」 ・専修学校高等課程修了者:「56000G」 ・文部科学大臣の指定した者:「53000A」 ・高等学校卒業程度認定試験・大学入学資格検定合格者:「51000K」 ・杏林大学が行う個別の入学資格審査でエントリーまたは出願を許可された者:「54000F」

質問 7	WEB エントリー、WEB 出願完了後に入力内容の誤りに気づきました。	⇒	回答 7	受付時間を確認の上、杏林大学願書センターまでお問い合わせください。
質問 8	インターネット環境がないので、WEB エントリー、WEB 出願ができません。	⇒	回答 8	高等学校や予備校等のインターネットの利用が可能か確認して下さい。
質問 9	確認メール、支払い完了メール等が届きません。	⇒	回答 9	登録したメールアドレスの入力間違いがないかどうか、迷惑メールフォルダや他の受信フォルダに確認メール等が届いていないかどうかを確認してください。また、ドメイン解除設定対応を試してください。なお、確認メールでお知らせする内容は、マイページでも確認することができます。
質問 10	同じ期間に異なる入試区分を併願する場合、封筒を分けて郵送する必要がありますか。	⇒	回答 10	下記の具体例を参考にしてください。 例 1. 異なる入試区分の出願書類を一度に郵送する ⇒ 1 枚の封筒に同封しても構いません。 例 2. エントリー書類と出願書類を一度に郵送する ⇒ それぞれ封筒を分けて郵送してください。
質問 11	WEB エントリー、WEB 出願の個人情報入力時に氏名や住所の漢字が入力できません。	⇒	回答 11	代替の文字を入力してください。 例：高木→高木、山崎→山崎 Ⅲ(ローマ数字)→III(アルファベットのアイを3つ)
質問 12	写真データを登録する際、エントリー時と出願時に異なる写真データを登録しても構いませんか。	⇒	回答 12	異なる写真データを登録しても構いません。
質問 13	提出書類を作成する際に気を付けることはありますか。	⇒	回答 13	消せるボールペンは使用しないでください。また、A4 用紙に横書きで作成する書類は、印刷の向きが縦、文字列の方向は横書きになるように作成してください。

